



第 4 6 号
2017 年 3 月 24 日



埼玉県合唱連盟
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13
(朝日新聞さいたま総局内)
TEL 048-824-8161
FAX 048-831-5310
<http://saicl.net/>

第69回 全日本合唱コンクール全国大会

高等学校部門Bグループにおいて **金賞・文部科学大臣賞受賞!!**

埼玉県立松山女子高等学校音楽部 埼玉県知事表敬訪問へ

松山女子高校の表敬訪問にご一緒して、印象に残ったお話が二つあります。

まず、コンクールで歌った曲はスラヴ語。なじみのない言葉にどうやって気持ちを込めているのでしょうか。何人かの係で一語一語調べ、意味を楽譜に書き込んだそうです。「去年はロシア語の曲。似た言語なので去年よりは楽でした」との言葉に、日ごろの努力を垣間見た気がしました。

次に、「金賞をめざさない」姿勢です。部長の沓掛彩美さんが「1位になりたい気持ちもありますが、それより聴く人を笑顔にすること、私たちが歌っていて楽しいことを目指しました」と話していたのが印象的でした。原点を大切にすることをつかんだ栄冠だと思います。おめでとうございます。

(朝日新聞さいたま総局長 各務 滋)



第 69 回 全日本合唱コンクール全国大会にお

ける県立松山女子高等学校音楽部

の金賞、更に文部科学大臣賞獲得の報告

のため、年末にかけて代表の生徒さん方共々、上田知事と関根教育長に表敬訪問に行って参りました。

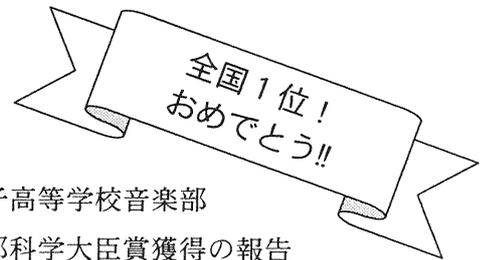
訪問当日、緊張はしながらもキラキラと輝く目、

溢れる笑顔の生徒さんたちに誘われ、知事や教育長はじめ、校長先生、顧問の先生も思わず顔がほころんでおられました。

代表の生徒さんによる報告の中で、「ただ賞を狙うのではなく、『良い演奏』をするようにずっと努力してきました。」ということばが印象的

でした。私も現地で実際に演奏を聴きましたが、140人の部員がスラヴ語の曲を一糸乱れぬ演奏で会場を魅了していたのを覚えております。

(理事長 小野瀬 照夫)



上田清司埼玉県知事とともに

第 69 回 全日本合唱コンクール全国大会

2016年10月29日(土)・30日(日) 高等学校部門A・B・中学校部門 (混声・同声)

於：香川県/レクザムホール (香川県県民ホール)

【高等学校部門B】

松山女子高等学校音楽部

部長 沓掛彩美

私たちは、今回で3度目となる全日本合唱コンクールに出場し、本校初の金賞および文部科学大臣賞を受賞しました。部員140名は、本当によく笑いよく泣くメンバーです。この最高のメンバーと先生方と最後まで一笑懸命歌ってきた思いが皆様に届き、この結果に繋がったのではないかと思います。

会場へは遠方であるにも関わらず、多くの保護者の方やOGが駆けつけてくださり、結果発表後にはたくさんのお祝いメッセージを頂きました。私たちがどれほど皆様に支えられているかを実感した瞬間でした。これからも応援して下さる方々や聴いて下さる方々の思いを胸に練習に励みたいと思います。



金賞・文部科学大臣賞

Tact vol.23

合唱との出会い～

私が初めて合唱に触れたのは、小学校2年生のころ、同級生のお母様をご指導の合唱団と、毎週通っていた「土曜学校」です。いずれも、とにかく歌えることが楽しくて、クリスマスも毎年信者の方々と一緒に教会で迎えさせていただきました。レング造りの教会に響く歌声が心地よく、それだけで幸せでした。その後、川越少年少女合唱団に入団し、そこではハンガリーやルーマニアの合唱団とも交流する機会をいただきました。その澄んだ歌声は今も鮮明に憶えています。「美しく青きドナウ」を歌い、ウィンナワルツを知り、海外には様々な音楽があるのだとワクワクしました。

高校生になり入部した音楽部で、病により声を失った部長さんと出会いました。こんなにも歌が好きなのに、思うように歌えないなんて、どんなにお辛いかと思いました。歌える幸せ、ありがたさを改めて感じ、私も何かできることをしようと務めさせていただいた部長の経験は、本当に貴重であったと感謝しております。

中学と大学では吹奏楽をやっていたこともあり、高校に勤めてからも2校目までは吹奏楽部の顧問をしておりました。前任校の坂戸西高校で久しぶりに合唱の世界に戻ってくると、自分の高校生の頃とは、レベルも歌われている作品もかけ離れており、浦島太郎の気分でした。「勉強しなくちゃ」と思い、クール・ヴァン・ヴェールにお邪魔し、また田尻先生ご指導の下、ご迷惑をおかけしながらも楽しく歌いつつ学ばせていただいております。

私は幼少期から、歌が大好きなのに声が出なくて思うように歌えず、ずっと悩んできました。それがこの歳になって、ようやく声のことが少しわかってきた気がします。そして、現在は主人と一緒に楽しく合唱指導にあたっています。何事にも一生懸命な素敵な生徒に囲まれ、歌声に包まれている、世界一幸せ者の顧問だなあと感じる日々に、感謝の気持ちで一杯です。

松山女子高等学校音楽部顧問 吉田みどり



浦和第一女子高等学校音楽部

部長 松下萌愛

私達は「走れ翔べ越えていけ」というスローガンのもと、全国大会に向けて活動してきました。自分達の限界を決めることなく、さらなる高みを目指して部員一丸となって駆け抜けた一年間でした。

本番では、時に泣き、時に笑いながらにつくりあげてきた音楽を精一杯演奏することが出来ました。仲間と共に歌い、喜びを共有できたことは本当にかけがえのない経験です。遠く離れた香川の地ではございでしたが、埼玉の皆様からの沢山のご声援が大きな励みとなりました。応援して下さる全ての方々への感謝の気持ちを胸に、音楽を楽しみながら、これからも練習に励んで参ります。



金賞

～第69回全日本合唱コンクール全国大会～

大宮高等学校音楽部

部 長 中矢風夏

私たちは今年度、大宮高校音楽部史上初となる、全日本合唱コンクール全国大会（高松開催）に出場することができ、さらに、銀賞という光栄な賞をいただくことができました。「最小時間、最大効率」をモットーに、外国曲も発音や詩の理解を深めながら、顧問の菅谷先生の日々の熱心で丁寧なご指導のもと、深い精神性に富んだ繊細な音楽創りに励んできました。その甲斐あって全国大会推薦団体に選ばれた時は、叫び声をあげるほど嬉しかったです。全国大会への出発時、体調不良で3年テノールの先輩が羽田に来られないと聞いたときは、ヒヤッとしましたが、演奏当日合流でき、喜びとともに、プレッシャーで震えながらも、全員の魂を込めた演奏ができとても満足でした。全国大会行きを支えてくださったすべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。



銀 賞

星野高等学校音楽部

顧 問 佐々木憲二

8年前、星野高校に赴任して初めての全国大会の開催地が今年度と同じ香川県高松市でした。活動の場をオペラの舞台から教育の場へと移し、迷い戸惑いながらのコンクール。右も左もわからない新米指揮者は多くの壁にぶつかり、生徒達にも迷惑を掛け、音楽の喜びも忘れかけておりました。

そんな時、温かい言葉を掛け、進むべき道を指し示してくださったのが埼玉県合唱連盟の皆様でした。

「もっと生徒を信じましょう!」「指揮者が前面に出過ぎない」等のご助言から、選曲に至るまで面倒を見ていただきました。

あれから8年、今年は沢山の連盟の仲間と務めた全国大会のステージ。心強く楽しい舞台となりました。

これからも多くのご迷惑をお掛けすると思いますが、生徒たちと共に精進してまいりますので、皆様の変わらぬご指導を宜しくお願い申し上げます。



銀 賞

【中学校部門同声合唱の部】

ふじみ野市立大井中学校音楽部

部 長 渡辺彩花

私達は「すべての人に届け^{こころ}愛を込めた感動の^{うた}合唱」という部訓のもと日々練習を重ねています。今回の全国大会出場は、私達にとって「10度目」の記念すべきものになりました。「全国大会の舞台で演奏する」という同じ目標に向かって、全員がひとつになって練習に励んできました。本番では、多くの方々

へ思いを届けるために、心を込めた演奏ができたと思います。この「全国大会出場」は、多くの方々に支えて頂いた証でもあります。たくさんの応援をありがとうございました。今後も伝統を重んじ、日々感謝を忘れず、想いのこもった音楽を届けていきます。まだまだ未熟ではありますが、今後も宜しくお願い致します。



銀 賞

～第69回全日本合唱コンクール全国大会～

2016年11月19日(土)・20日(日) 大学職場一般部門

於：鳥取県／とりぎん文化会館梨花ホール

【大学職場一般部門大学ユース合唱の部】

Chor OBANDES

代表 高野 心

私たち合唱団は創立5年目にして、初めての全国大会への切符を手にすることができました。

支部大会を通して審査員の方々から一貫して指摘されたことは、「演奏が真面目すぎる」でした。楽譜に書いてある表記だけを徹底して守り、和音の純度を高めるような練習ばかりして

いましたが、出来上がっていた音楽は、実は作曲家の求める音楽とは大きくズレていたのかもしれません。

全国大会では、真面目な演奏にならないよう、テキストの中身を感じながら、悔いなく歌うことが出来ました。結果としては悔しい結果に終わったのですが、この大会で得たこの経験を糧に、これからも沢山の方々を感動させるような合唱団へと成長していきたいと思えます。



銀 賞

【大学職場一般部門混声合唱の部】

scatola di voce

代表 斉藤 圭介

去る2016年11月、私たちは鳥取にて開催された全国大会に埼玉県代表として出場させていただきました。誠に喜ばしいことであるとともに、年に一度のこの大きな舞台上、自分たちのパフォーマンスを充分に発揮することがいかに大変なことであるか、あらためて実感した大会でもありました。現地の方々による地域ぐるみでのとても温かな歓迎をはじめ、応援して下さった皆さまのおかげで、大変有意義な時間を過ご

させていただきました感謝しております。これを励みに、さらに進化したパフォーマンスをお届けできるよう、これからも団員一同精進していきたいと思えます。



銅 賞

撮影：スタッフ・テス榎

平成29年度合唱コンクールの審査員について

第60回

埼玉県合唱コンクール

8月19日(土) 高等学校部門

相澤直人、江上孝則、粕谷宏美、金川明裕、菅野正美

8月20日(日) 彩の国部門、大職一般部門

相澤直人、金川明裕、菅野正美、佐藤賢太郎、保延裕史

8月27日(日) 小学校部門、中学校部門(混声・同声合唱の部)

江上孝則、粕谷宏美、北原幸男、保延裕史、山脇卓也

第72回

関東合唱コンクール

9月30日(土) 高等学校部門A・B(静岡県浜松市/アクシティ浜松)

10月1日(日) 中学校部門混声・同声(")

雨森文也、北原幸男、清水敬一、鈴木茂明、山脇卓也

10月15日(日) 大職一般部門(新潟県新潟市/新潟県民会館)

雨森文也、伊東恵司、江上孝則、北原幸男、山脇卓也

コンクール参加団体は第72回関東合唱コンクール終了時まで、埼玉県合唱コンクール及び関東合唱コンクールの審査員に指導を受けること禁じます。

第6回JCAユースクワイア

～若い人のためのコーラスキャンプ&コンサート～

キャンプ

2017年3月8日(水)～12日(日) (4泊5日)
埼玉県/県民活動総合センター



James Burton先生による情熱的なレッスン



パート練習にも余念がありません

ある1日のスケジュール	
7:30～8:15	朝食
9:10～12:30	練習
13:00～14:00	昼食
14:00～17:45	練習
18:00～19:00	夕食
19:00～21:00	団員交流会



県内高校生とクワイアメンバー合同の体験レッスン



48名の個性豊かなメンバー

(主事 小泉 絵美)

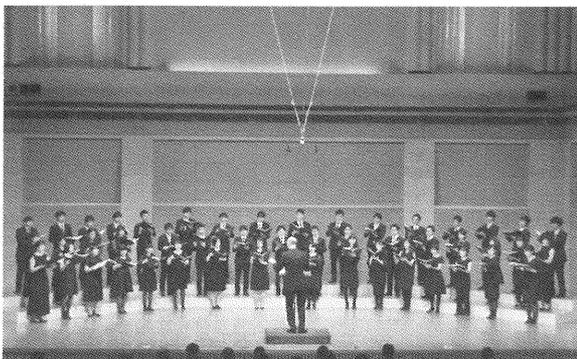
コンサート

2017年3月12日(日)
埼玉県/彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

全日本合唱連盟が立ち上げたJCAユースクワイア、今年で第6回を迎えました。東京を皮切りに、富山、三重、山梨、福島と毎年めぐり、いよいよ今年は埼玉県での開催となりました。

ユースクワイアとは、次代を担う合唱人・合唱指揮者の育成のため、全国からオーディションにより選ばれた、合唱に情熱を燃やす若者たちが、世界的に活躍する合唱指揮者の指導の下、音楽を掘り下げ、友情を深めてコンサートを作り上げる、画期的な催しです。今年も北海道から九州まで、48名の若者が集まりました。今回の講師はジェームズ・バートン氏。ロンドン生まれで英国音楽界をリードする合唱指揮者・作曲家です。

3月12日(日)、伊奈町の埼玉県県民活動総合センターでの4泊5日の合宿を終え、ジェームズ・バートン氏率いるメンバーが彩の国さいたま芸術劇場に場所を移し、華麗なる演奏を披露しました。プログラムはスペインの作曲家フランシスコ・ゲレーロの12声の交唱歌「二人のセラフィム」で始まり、グリーグ、ブリテン、バッハと多岐にわたりました。さらにバートン先生のアレンジによる英国民謡、ビートルズや「スパイダーマンのテーマ」等、視野の広い音楽展開に、観客は感動の涙と共に時間を忘れて聴き入りました。



若者たちの澄み切った歌声に、満席の聴衆は合唱界の明るい未来を感じたことでしょう。次回開催予定の島根県にバトンを渡し、コンサートは大盛況にて終了いたしました。

(副理事長 小島 嘉子)

第 28 回

埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト

2017年 1月14日(土) ジュニアの部・高等学校の部①

15日(日) 高等学校の部②・レディーの部・ユースの部

29日(日) 中学校の部・一般の部

於：久喜総合文化会館

今年も6部門145団体の参加のもと、熱演が数多く続く中で3日間のコンテストを無事終了することが出来ました。

今回、1) 人数の上限を全部門とも20名まで、2) ピアノをなくしてすべて無伴奏曲のみ、3) 高校の部を2日間開催とする と規定を変更して行いましたが、これに伴って各団体の選曲にも変化が見られ、



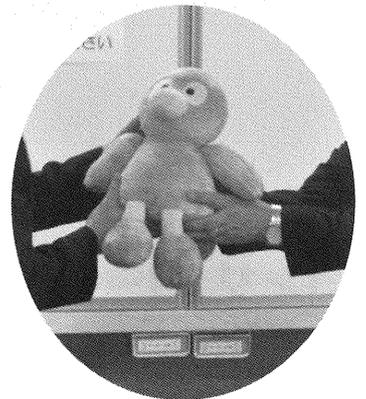
夏のコンクールとはひと味違っ

た大会へと変化し始めたように思います。審査員の先生からは、「さらに指揮者なしで」というお話もありましたが、アンサンブルの楽しさを一層味わっていただくためにも、是非ともチャレンジしていただきたいと思います。

ただ、参加が70団体を超える高校の部を運営上のことから2日間開催にしたことで、特別賞の選考や上位大会への推薦団体決めなどについて、より良い方法を模索する必要も生じ、部門の定義など規定の更なる見直しも含め、より良い大会とすべく議論を重ねていかなければならないと考えております。

今後も、団体のレベルアップを図る場として、また、アンサンブルの楽しさをより一層感じていただく場となるようにして参りたいと考えております。

来年度も多くの団体の出演をお待ちしております。(常務理事 國弘雅也)



撮影：スタッフ・テス憐

次はあなたの元へ…

※審査結果はホームページに掲載しています。

第6回 関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト審査結果

2017年 3月12日(日) 於：静岡県／静岡市清水文化会館

小中学校部門	【金賞】	春日部市立武里中学校音楽部
高等学校部門	【金賞】	埼玉県立伊奈学園総合高校音楽部 埼玉県立川越女子高校音楽部
一般部門	【金賞】	Chor OBANDES 合唱団「あべ犬東」

～第28回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト～

磯山 雅先生へのインタビュー SVEC3日間を語る

3日間審査員を務めていただいた磯山 雅先生にお話をうかがいました。

第28回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト 総評



『3日間埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテストを聴かれて感想はいかがでしたか？』

無伴奏で小編成。お互い聴き合いながら有機的なアンサンブルを作るというのは、どんなに大編成でも求められることです。ハーモニーは小人数・無伴奏でこそ学べるもの。今回はピアノを使わない演奏でレベルも高く、音楽の一番大事なものが追求できていたと思います。古楽の時代は、パート譜しか持たないでお互い聴き合いながら一緒にハーモニーを実感して楽しんで作るというものでした。今回指揮者なしで演奏したグループもあり、これはとても良い傾向なので発展してくれると嬉しいです。

『埼玉県の合唱界の印象は？』

男声が高校を中心に充実しているという印象です。他にもクリエイティブな取り組みをしている団体もあり、新しいもの、いろいろなものを求めて取り組んでいました。バラエティーに富んだものとして一般団体が充実していたのと、中学・高校は数が多く全国的に見てもレベルが高いです。今年は小学生のレベルが上がってきていると感じました。

『合唱人に技術的なアドバイスをお願いします』

合唱の技術の向上には、「和音を体感する」ことが必要です。音を止めたり、和音の面白さを取りだして体感すれば、綺麗な響きがどういうものか、それが不協和音であっても追求することが出来ると思います。

独特な響きの箇所は必ずそれを要求する「言葉」があるもの。言葉を言って暗記してみましょう。言葉が心に入ってくればそこに自然と音楽が乗ってくるもの。音を取ってから言葉を付けてみましょう！とすると言葉の自立性が失われてしまいます。「言葉を活かす」ことが大事です。

埼玉県は、レパートリーが偏っていて名曲が少ないように感じています。合唱の曲はたくさんあります。合唱の世界もほかの一般的な音楽の世界ともどんどん交流すれば良いと思います。合唱が終わったら音楽から離れるというのではつまらない。それを活かしてその後もより豊かな音楽の世界に入ってきてほしいと思っています。(ありがとうございました)



(インタビューー 浅子 元理事、同席 新祖 章副理事長、小島嘉子副理事長)

第 40 回

全日本おかあさんコーラス埼玉県大会

(第42回おかあさんコーラス埼玉県大会)

2017年3月4日(土)・5日(日) 於：和光市民文化センター

美しい歌声・華やかな衣装・豊かなハーモニー
満たされた二日間



招待演奏

平成29年3月4日・5日、和光市民文化センター大ホールにて「第40回全日本おかあさんコーラス埼玉県大会」を開催しました。第40回記念のこの大会、キューピー株式会社をはじめ、本大会をご支援いただきました関係各位に御礼申し上げます。

♪講師の講評♪



相澤直人先生（指揮者・作曲家）合唱を料理に例えて、「楽譜はレシピ」声は材料。曲は料理、どのように調理したらおいしくなるか考えて曲を創りましょう。



江上孝則先生（指揮者）指揮者に向かって一生懸命歌っているので、もっと会場におかあさん素敵な歌を届けてください。



大田桜子先生（作曲家）フォルテは豊かに。ピアノは繊細に表現すると素敵ですよ。

今大会も女声ならではのやわらかい歌声や振付、工夫を凝らした曲作りなど、笑顔と拍手に包まれたステージが繰り広げられ、64団体がお互いに聴き合い高め合う大会となりました。また、招待演奏「彩の国プラチナ混声合唱団」に華を添えていただき、迫力ある合唱を披露していただきました。



左記の3名の講師に講評していただきました。本年は選考、優先、抽選合わせて13団体が推薦され関東大会に出演します。

合唱を愛する女性の祭典、平成30年も楽しく、華やかな大会になるよう企画いたします。

どうぞご参加ください。

（常務理事 大館 直美）

撮影：スタッフ・テス㈱

～第40回全日本おかあさんコーラス埼玉県大会～

聞いてみました！ 第二弾！！

Q 活動年数は？ 好きな歌は？ 衣装や練習時間など？

- 29年／君うたえよ（プチトマト）
- 13年／山田耕作 おともだち（アンサンブル・ファンタジア）
- 20年／百万本のバラ／基本の3着をアレンジしています（合唱団ラ・メール）
- 13年／ドリカムの何度でも／2時間半ほどの練習です（ふるさと女声コーラス）
- 16年／先生に一生懸命ついていっています（Ciel Clair）
- 35年／アリア、さだまさし、南海譜、さんまのうた／ジャンルを変えて歌っています（三郷ジョイコール）
- 25年／スケールの大きな曲が得意です（コール・マーガレット）
- 21年／青木先生の世界に引き込まれて歌っています（アンダンテ・ルッツィカーレ）



Q 活動年数は？ 合唱を続けてよかったことは？ 衣装は？

- 20年／いろんな事情があってもこれからも続けて歌っていきたくです（女声合唱団「彩花」）
- 25年／良い仲間と歌うと美容と健康に◎精神安定剤に／曲に合わせて手作りコサージュを作りました（ポローニア）

- 7年／団名は「ア・カペラを歌う女子」という意味。ハモった時の快感がたまりません（カペラージュ）
- 12年／ア・カペラの魅力は心を合わせられること、打ち上げの時に歌えること！（T-Croce）
- 16年／舞台を端から端まで使い並び方を工夫しました。合唱は生きがいです！（コール・ドルチェ）
- 23年／衣装は曲に合わせて。黒のネックレスは手作り♪外国語と日本語を歌い分けました（Ladies Choir潮の音）
- 35年／3種類あります。今日の袖は注文デザイン。イタリアやウィーンでも歌いました（コーラル・クローバー）
- 45年／好きな歌はトスティの歌曲、原語で歌います。恋や愛を歌ってキラキラと輝きます（アンサンブル野ばら）

女性は母として頼られ、子育てが終わるとばあばとして頼られ、家族を支える嫁として頼られている存在。合唱をすることによって、短い時間ではあるけれど自分の時間を持ち、30年、40年と続いている仲間を持つことで輝く自分を持つことができる。その笑顔が家族を幸せにする・・・

快くお話しを聞かせていただき、ありがとうございました。

紙面の都合上、載せきれていない部分がありますこと、お詫びいたします。

インタビューー 大舘雅子理事
皆川裕紀理事



第40回全日本おかあさんコーラス関東支部大会推薦団体

2017年

7月1日(土)

ピアチェーレ (優先)、Cor Fresca (抽選)、女声合唱団 悠はるか (選考)、浦和女声合唱団 (抽選)、
プチトマト (優先)、Cache-Cache (選考)

7月2日(日)

ソット・ヴォーチェ (選考)、T-Croce (優先)、コーラル・デイジー (選考)、コーラル・ソシア (優先)、
Tea Timeコーラス (抽選)、ヴォーチェ・ピアンカ (選考)、コール・ドルチェ (選考)

(関東支部大会出演順に掲載)

4つのヨコの委員会（特設小委員会）からのお知らせ

《60周年委員会》

創立60周年を記念する事業は「式典・演奏会」、「祝賀会」、「過去の演奏記録データ整備」の3つです。演奏会ではオーケストラと一緒に名曲を歌って頂けるよう準備を進めています。詳しくは総会で！

(理事 浅子 元)

《シニア委員会》

「彩の国プラチナ混声合唱団」は総勢120名ほどの大合唱団となり、3月のおかあさんコーラス大会へゲスト出演。そして、4月11日には横浜みなとみらいホールで開催の第9回国際シニア合唱祭へ出演します♪

(理事 大館 雅子)

《事業検討委員会》

ジュニア講座に向けての合唱の事前練習がスタート！

練習日時（全3回）

4/29(祝・土)14:00~16:00 さいたま市民会館うらわ

5/14(日)9:30~11:30 さいたま市生涯学習総合センター

5/28(日)9:30~11:30 与野本町コミュニティセンター
そして…

6/10(土)15:30~18:00 さいたま市文化センター
ワークショップジュニア講座にて振り付け講習！

♪多くの皆さんの参加を待っています♪

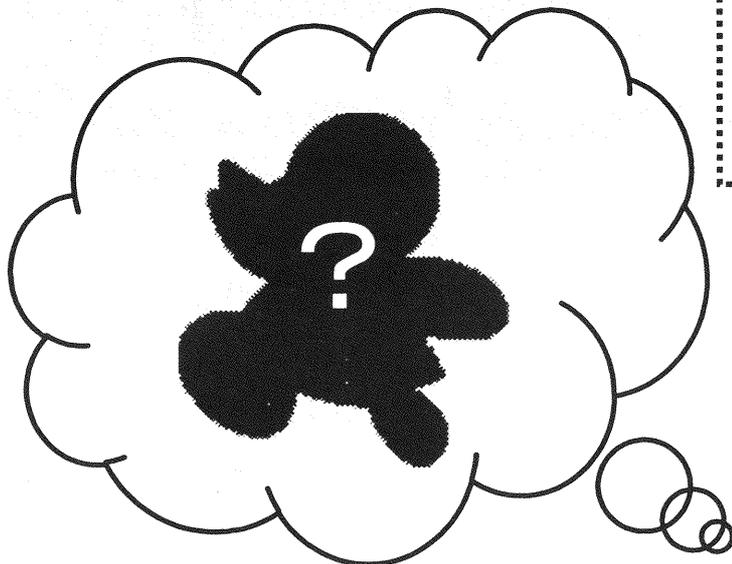
*締切を過ぎてもお申込みいただけます(理事 小林とせ子)

《組織・財政委員会》

♪1月に行われましたヴォーカルアンサンブルコンテストで、参加記念オリジナルクリアファイルを販売いたしました。おかげさまで早くに完売となりました。ありがとうございました。今後も、皆さまに手にしていただけるようなグッズ販売を検討してまいります。

♪新年度の季節になりましたので、未加盟団体の皆さまへご加入の呼びかけを始めております。皆さまの中でもお知り合いの合唱団さまがいらっしゃいましたら、ぜひ県連へのお誘いをお願いいたします。

♪現在、合唱連盟キャラクターのイラストを募集しております。多くの皆さまからの応募をお待ちしております！



～キャラクター決定までの流れ～

- ①「応募します」と意思表示をしてください 4/30まで
- ②デザインをA4サイズで提出 郵送:5/11まで
電子データ:5/12まで
- ③HPおよび埼玉県合唱祭会場にて展示・人気投票
- ④開票結果を参考に採用・決定!!

—詳細はホームページに掲載しています—

キャラクターデザイン
あなたの応募を
お待ちしております！

＊＊＊

それぞれの周年記念

＊＊＊

25周年

コール・マーガレット

代表 原田 佳代子

「コールマーガレット25周年記念Spring Concert」を3月12日さいたま市プラザノースにて開催いたしました。当団は鈴木弘美先生のご指導のもと、主にさいたま市北区で活動する10代から50代の女声合唱団です。1991年大砂土小学校PTAコーラス部として発足しましたが、現在はPTAから独立し、埼玉県合唱連盟に加盟しています。当初はおかあさんコーラスだけの参加でしたが、やがてコンクール、続いてアカペラに挑戦しようとSVECにも参加。レディーの部からスタートし、今は一般の部と、チャレンジ精神旺盛なメンバーです。

今回のコンサートは、4部構成で最近の活動の集大成となりました。

- 第1部 アカペラ5曲。
- 第2部 さくらももこ「ぜんぶここに」より5曲。
- 第3部 ポップスメドレー。
- 第4部 混声合唱組曲「水のいのち」全曲。

最後の混声合唱は、男声合唱団メンネルA.E.C.の皆様に賛助出演いただきました。メンネルA.E.C.の皆様とは5年前からのお付き合いのため息もピッタリに歌いきることができました。

最後に、私達素人メンバーをここまで成長させてくださいました鈴木弘美先生に感謝申し上げます。次は35周年！



印東公民先生の四コマ漫画コーナー 合唱あるある ◆合唱やっています◆



告知

SAITAMAコーラスワークショップ2017 今年も2日間開催

合唱祭1日目6月3日(土) 埼玉会館・3日目10日(土) さいたま市文化センター
Nコン中学生(女声・混声)、全日本課題曲(F3)、混声合唱「燕の歌」、男声合唱「くちびるに歌を」、ジュニア振付講習、全6講座を開催いたします。合唱祭と共にワークショップへもご参加ください！(詳細はホームページに掲載)

彩の国男声コーラスフェスティバル2017

11月4日(土) ウェスタ川越 大ホールにて開催！
加盟・非加盟を問わず、男声合唱ならどなたでもご参加いただけます。演奏終了後は恒例の・・・同会場にてお楽しみいただけます。要項は6月頃発送予定。もうしばらくお待ちください。

♪ 私たちの場所

Stage

埼玉県立春日部高等学校音楽部

顧問 高橋 香

こんにちは、春日部高校音楽部です。現在1年生7名、2年生9名の16名で活動を行っています。創部から中断期間もあったようですが、生徒の自主的な活動スタイルで現在に至っています。近年は青木恵子先生のご指導でコンクールなどにも参加し、定期演奏会も今年で第11回目の開催（3月26日）となりました。悩みの種は、なかなか部員が増えないことです。男子校の本校は運動部率が高く、部員勧誘が死活問題となっています。定演の他にも学校説明会、文化祭、合唱祭、中学校や老人ホームなどでの演奏等、少人数でも充実した活動を行っております。高校生として恥ずかしくない人間性を育て、男声合唱の豊かな響きを目指して頑張りたいと思います。

彩の国コンソーシアム合唱団 KIRARA☆Mixed

団長 佐藤 はるか

埼玉県を主とした首都圏の学生によるインターカレッジ合唱団。2013年3月、尚美学園大学有志学生により、仁階堂孝氏を常任指揮者にむかえて設立された。現在では首都圏の数多くの大学から学生が集まり活動に取り組んでいる。当団ならではの豊かな音楽を追求し、国内外のコンクール出場、合唱祭などの多様なイベントへの参加、演奏旅行等、意欲的に活動している。2014年3月にチェコ共和国プラハで開催された国際コンペティションYOUNG2014PRAGUEにおいて、グランプリ、室内合唱部門1位金賞、課題曲最優秀演奏賞を受賞した。2016年には埼玉県合唱コンクール大学職場一般部門大学ユース合唱の部2位、関東合唱コンクール同部門銀賞を受賞した。

さいたま市立宮原中学校合唱団

部長 福山 千晴

こんにちは、宮原中学校合唱部です。現在64名で日々楽しく活動しています。加盟当初は少人数の合唱部でしたが、徐々に部員が増え、コンクール、コンサートに多く出演できるような部員数になりました。私たちは「心をついに」を部訓として「あたりまえを日本一に」を目標に、聴いている人の心に響き、誰からも「いい演奏だった」と思ってもらえるような音楽ができるよう、日々の練習に取り組んでいきます。また、地域とのつながりも大切に、年に数回、地域の公民館や文化祭のコンサートに出演させていただいています。

「心をついに」して、よりよい演奏ができるようにこれからも練習に励んでいきたいと思っています。よろしくお祈りします。

熊谷しいのみコーラス

代表 小林 ひろ子

私たち熊谷しいのみコーラスは、昭和34年に結成した女声コーラスグループです。

指導は関根尚美先生、伴奏は岩渕貴子先生にお願いしています。団員は現在20名、本庄、深谷、行田からも通う仲間もあり、熊谷中央公民館で練習し、県合唱祭、市民音楽祭、ミュージックフェスティバルで日頃の成果を発表しています。今年度は、熊谷市より戦没者慰霊祭アトラクションの出演依頼があり、会場の参加者に演奏をお聴きいただくことができました。これからも美しいハーモニーを求め楽しく活動していきたいと思っています。

ツイッター始めました。
@scl_from1957
フォローお願いします♪

編集後記

春は「別れ」と「出会い」の季節。人は「別れ」と「出会い」を繰り返し、時を経て昔の仲間と交流が再開することがあります。人は見えない不思議な【縁】で繋がれていると思うのです。学生の皆さんには、卒業後も長く合唱活動を続けて欲しいと願っています。
(理事 関根 盛純)



ポラスの分譲住宅

浦和美園 E-フォレスト・つなぐ庭の街区



GOOD DESIGN AWARD 2016

ポラスグループは14年連続でグッドデザイン賞を受賞しました

住まい価値創造企業

POLUS
ポラスグループ

ポラスの分譲 検索 www.polus.jp

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷 1-21-2 Tel.048-989-9119
(宅建業国土交通大臣 (11)第 2401 号 (株)中央住宅)